

令和2年10月 深海カゴ網を使用した生物採集

海洋生物系列の2年次生は科目『資源増殖』『海洋生物』内で10月20、21、27、28日と実習船わかしおを使用した深海カゴ網実習を行いました。

今回カゴ網を仕掛けた場所は相模湾の水深300～650mの海底です。カニなどを捕獲する網にサバなどの餌を入れ2時間～半日ほど待ってから引き上げました。

揚がってきた網の中に入っていた生物は普段見かけないものも多く、観音崎自然博物館、東京大学臨海実験所の職員の方に教えていただいていたのはじめて名前がわかるものばかりで貴重な経験になりました。生物の一部は学校説明会で来校者の方に観察していただきました。実習にご理解をいただいた漁協の方も含め多くの方々のご協力で行うことができました。ありがとうございました。



小型実習船わかしおで出船



カゴ網にサバなどの餌を入れて投入、引き揚げた様子



フトツノザメの仲間



オオグソクムシ



トラザメ



オーストンキツネブクとクモヒトデの仲間



コンゴウアナゴ (左) ミノエビ (中央) チゴダラ (右)